

総務委員会企画「新入会員特典 新潟の新米コシヒカリプレゼント」

当選者からのメッセージ

2021年度から総務委員会企画として、新入会員の中から2名に、渡邊豊理事の自田で収穫した新米コシヒカリをプレゼントしました。

プレゼントを受け取った新入会員のメッセージを紹介します。

奈良場 春輝 さん

本年度から貴学会に入会しました、奈良場春輝と申します。この度は新米コシヒカリをお送りくださりありがとうございます。粒がしっかりしており、無心で1杯食べていました。冷めても味が落ちることもなく、甘みが強い立派なお米でした。

私は現在、大学院生の博士前期課程に在籍しており、福祉を学んだ経験はありません。一方で、フィールドワーク調査を通して、地域ではつらつと生活する住民の皆さまと交流する機会がありました。その中で福祉というキーワードがおぼろげながら浮かんでいました。その折、貴学会のホームページを拝見しました。福祉文化について学び、自身の研究との親和性を検討したいと考えております。貴学会には魅力的な実践をされている方々が沢山いらっしゃると伺っております。今後、福祉文化について学び、研究活動を充実させたいと考えております。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしく願いいたします。

矢ヶ部 陽一 さん

この度は「新入会員特典プレゼント」を頂戴し、ありがとうございます。お礼を述べさせていただきます。私は、佐賀県にありますが西九州大学短期大学部の矢ヶ部陽一と申します。

頂いた新潟コシヒカリは、まずツヤがありキラキラと輝いていたのが印象的でした。そして、普段頂いているお米と比べて、粘りと独特の甘みがありそのまま食べても美味しくいただけるものでした。新潟県にはまだ訪れたことはなく、感染症が落ち着いたらぜひ旅行したいと感じました。

さて、本会には九州ブロック理事であられる大分大学の滝口真先生よりご紹介を受けて入会させていただきました。私は現在、ソーシャルワーク実践のなかで生活者の視点を具現化する研究に取り組んでいます。ソーシャルワークの現場で常日頃感じていたことは、福祉実践のなかから独自の視点や認識を抽出し、それを実践学として共通基盤化していくことです。本会での活動をとおして、福祉実践や研究のご指導をいただければと思っております。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。



渡邊豊理事の自宅前に広がる稲田（杉並木の後ろに渡邊豊理事の自宅があります。）



渡邊豊理事の自宅前から見た新潟平野（稲田の先の左は弥彦山、右は角田山です。）